

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 5 号 平成20年 5月17日

奥村リベンジならず！
初回だけで32分、守っては今期最多エラー！

親善試合 大味な結末”



5月17日岸根公園野球場にて、PIOLAXを迎え、チーム初の親善試合を行った。今日の先発は予想に反し、昨年度ワーストピッチングの奥村であった。中富は相手チームにも知られていることから、キャプテンの急な閃き？かも知れない。奥村は今シーズン初参戦で有る事から、メンバーもその動向が非常に気になるところであったが、開幕後すぐさまその表情は現れた。先頭打者に2ベース、その後WPで3塁に進め、次打者ピッチャゴロがセンターに抜ける間に敢無く先制を許した。続く打者をレフトフライで、1アウト、しかし、その後は昨年を思い出さずピッチングで、3連続四死球とヒットで5点を献上し、初回守備時間は32分を費やした。2回は、先頭をセカンドゴロに打ち取り、リズムを取り戻すかと思った矢先、3ランHR、2回で降板したが、被安打4、合計8四死球と結果は自滅。制球が今後の大きな、大きな課題であろう！投手不足の現状なので、復活を期待したいものだ！その後を受け継いだ中富は非常に素晴らしいピッチングで、計3回を投げたが、自身初の0四死球、被安打は4と上々の結果であった。しかし、今度は野手がゴロゴロと投手を引っ張り、4点を献上し、今日の結果となった。そのゴロゴロの中でも那須は非常に気合の入ったプレーを再三見せた。特に初回、連携の乱れから1塁が空になったと判断すると自身で制止、アウトにした。取れないボールでも根性で、ボールに飛びつく（これは本人の距離感誤り？）など再三、気迫のプレーを見せた。今日の打線は、昨年後半から復調であった翼が、自身初となる、RHRを出すなど今後が非常に楽しみである。塁に出れば、彼の場合は次の塁が見えるだけに、チームにとっては、如何に彼の出塁がカギとなることは充分承知である。まだ打席に迷いが見られるが、乗ってくれば、Bの量産、打っては安打となるだろう！

最後に小言！

松下さん3打席連続、鈴木さん1打席、打席ではヘルメットを被りましょう！
そして、メンバーも被っていない事に気づけば注意しましょう！「怪我は怖いです」
今シーズンもすでにそのようなシーンが何度かありましたよね・・・